

核燃料サイクル政策に もの申す!

河野太郎代議士と水口憲哉氏を迎えての パネルディスカッション



河野太郎氏(衆議院議員)
1963年生まれ。1996年の衆議院総選挙で初当選後、これまでに当選4回。
環境・エネルギー政策に精通。



水口憲哉氏(東京海洋大学名誉教授)
1941年生まれ。農学博士。
放射性廃液による海洋汚染に警鐘を鳴らし続けている。

六ヶ所再処理工場が動き出す!

原発より出る核のゴミからプルトニウムを取り出し、燃料として使おうという核燃料サイクル計画。その中心となる再処理工場が、2008年2月にも本格的に動き出そうとしています。

東北・三陸の魚や野菜、お米は大丈夫?

しかし、プルトニウムは本格利用のメドが立っておらず、そのうえ再処理工場からは大量の放射能が海と空に流されます。漁業、農業への影響が心配されています。

今こそ動こう!

核燃料サイクルのムダを批判している河野太郎代議士と、放射能による海洋汚染問題を訴えている水口憲哉氏を迎えてパネルディスカッションを行います。

市民・消費者・生産者も加わり、今何ができるか一緒に考えましょう。

日時:2008年2月16日(土) 13:00~16:00(開場12:30)

場所:ハーネル仙台(3階・蔵王の間)

*資料代:500円

*ハーネル仙台へは公共交通機関のご利用をお願いしております。

・JR仙台駅——徒歩 約7分 ・市営地下鉄広瀬通駅——徒歩 約3分

・市営バス広瀬通バス停留所——徒歩 約3分



主催:六ヶ所再処理工場稼働阻止みやぎネットワーク

再処理工場を止める活動を宮城の地でさらに広めるためにネットワークを立ち上げました。あなたもぜひ参加してください。

連絡先:あいコープみやぎ(多々良) tel 022-284-7241 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町3-4-17